



安西社協だより

令和4年(2022)3月
第73号

発行 安西学区社会福祉協議会 編集/広報部



安西学区社会福祉協議会

会長 柿原邦明



皆様 本年度も残り少なくなりました。この間、安西学区社会福祉協議会の運営、事業にご理解とご協力を賜り厚くお礼申し上げます。

さて新型コロナウイルス感染症が発生し、二年が経過いたしました。昨年末頃は終息となるのではないかと感じていましたが、今年に入りその勢いは止まらず高止まり傾向となり、現在では第七波と報じられて、広島県をはじめ全国各地でまん延防止等重点措置が講じられてきました。

この二年間は自治会町内会行事、団体の事業も中止や延期を余儀なくされ、地域の皆さんとの交流の場を持つことも厳しい状況で、ふれ合う場も思うに任せません。

一方、昨年八月の長雨により安東亜ハイツでは砂防ダムの決壊寸前の土石流発生、又近隣地域での土石流災害など、近年、豪雨災害は容赦なく発生し、私達の生活を脅かしています。

コロナ禍であっても、防災、防犯等には各家庭におかれても日頃より、怠りなくコロナ感染防止対策を優先しつつ

一刻も早いコロナの終息を願い、併せて引き続き新年度におかれましても社会福祉活動にご理解とご協力を賜りますようお願い致します。



地域団体支援基金の一部を活用！！

緊急活動時のヘルメット貸与

安西学区自主防災会連合会は、地域団体支援基金を活用し防災ヘルメット50個を購入しました。

各町内会自治会と連携し、学区内の防災士が災害発生時に活動する場合に、身の安全を確保しながら活動して頂く為に、防災士全員に貸与しました。

安東亜ハイツ自治会が

災害記録誌を発行

安東亜ハイツ自治会は、安西学区自主防災会連合会と連携し、昨年8月発生した相田1号砂防ダム土石流の災害記録誌を作成し、自治会全世帯に配布し、社協関係団体にも配布しました。

1月9日青空の下、相田第七公園においてとんど焼きを行ないました。コロナ感染者も増加傾向にありましたが、自治会員の熱い思いをこめて、黒煙と共に大空に年神様は昇天して頂きました。コロナ禍で話す機会も少なくなりましたが、伝統行事を通じて久振り笑顔あふれた一日でした。



コロナ禍でも地域の繋がりは絶やさない



安東亜ハイツ・豊松園自治会

高齢者の方の見守りをしています

【安心ネット安西】が80歳以上の一人暮らし高齢の方に声かけし見守りをしています。
安心ネット安西では見守りする方を「声かけさん」と呼んでいます。

《見守りの流れ》

見守りを希望される方は
登録・同意書を提出
町内会自治会役員
民生児童委員へ

例えば：声かけさんは
ご近所さん・お友達・民生委員など
のお方です。

- ◆ 声を掛けてくれる人がいるので安心できます。
- ◆ 困ったとき声かけさんに相談できます。
- ◆ お身体の調子が悪くなった時などに、迅速に福祉や介護サービス、医療につないでもらえます。

お聞きになりたいことは下記へお問い合わせください



報告

安心ネット安西事務局

- 広島市高取北安西地域包括支援センター
電話 878-9401
- 安西学区社会福祉協議会 拠点
《困りごと相談窓口》
電話 878-4947
火・木・金午前中

地域包括支援センターの、保健師、主任ケアマネジャー、社会福祉士などが必要に応じ支援します。

声かけさん（見守り協力員）になって高齢者を見守りましょう。
地域のみんが支え合い助け合いましょう。

地区社協活動拠点事業

安西学区社会福祉協議会（安西集会所）に困りごと相談窓口を設けています。困りごとを抱えてどこに相談していいかわからない時などは、まずご相談下さい。

令和3年度赤い羽根共同募金

安西学区目標額 736,000円
ご協力額 771,300円

ご協力いただきありがとうございました
募金額の一部は
安西学区社会福祉協議会の活動資金として各町内会自治会に還付されています。

ご受賞おめでとうございます

広島市社会福祉協議会会長表彰
令和三年十月

萬本和宏（長楽寺北2丁目町内会）
八谷眞澄（長楽寺北1丁目町内会）